

八ヶ岳総合博物館 ☎73-0300

神長官守矢史料館 ☎73-7567

博物館情報

休館日 4月1日(月)、8日(月)、15日(月)、22日(月)、30日(火)

開館時間 博物館 9時～16時30分(見学は17時まで)
史料館 9時～16時30分

観覧料 博物館 大人310円、高校生210円、小中学生150円
史料館 大人100円、高校生70円、小中学生50円

★check★



博物館
ホームページ



史料館
ホームページ

鳥見スポット尖石史跡公園・青少年自然の森で3週連続探鳥会

日時 4月28日(日)、5月5日(日)、12日(日)
各日:6時～8時
場所 青少年自然の森 管理棟前 集合広場
講師 両角英晴さん(日本野鳥の会諏訪支部)
料金 無料
その他 荒天中止(小雨実施)。車でお越しの場合、青少年自然の森管理棟裏駐車スペースをご利用ください。
申込 3月20日(水)から電話で受付

春の探鳥会

日時 4月7日(日) 9時～11時
場所 運動公園大橋横駐車場(集合)
内容 繁殖期を迎えた留鳥、渡ってきた夏鳥、渡りを前にした冬鳥を観察します。
講師 両角英晴さん(日本野鳥の会諏訪支部)
定員 20名
料金 無料
持ち物 双眼鏡(お持ちの方)
申込 3月20日(水)から電話で受付

令和6年度参加者募集

博物館では年間を通じて活動する講座・グループの参加者を募集しています。詳しい内容は、博物館ホームページをご覧ください。

- ・子ども科学工作クラブ(4月3日申込締切) ※応募者多数の場合、抽選
- ・子ども自然研究クラブ(4月3日申込締切) ※応募者多数の場合、抽選
- ・令和6年度学習会員、第4期市民研究員(随時受付)

定例イベントスケジュール ※申し込みは、前月20日(休館日の場合は翌開館日)から電話で受け付けます。
※イベントの詳細はホームページなどをご確認ください。

さきおりでランチオンマツト

日時 4月13日(土)、14日(日)
10時～11時30分と13時～14時30分
対象 小学校高学年以上(踏み木に足が届く身長の方)
定員 各回5名
参加費 400円
※要申込、要入館料

星空観望会

日時 4月13日(土) 19時30分～21時
場所 北部中学校天体ドーム
講師 若宮崇令さん(前八ヶ岳総合博物館館長)、博物館職員
定員 20名
参加費 無料
その他 雨天曇天の場合は中止
※要申込

古文書相談会

日時 4月21日(日) 10時30分～正午
※要申込、参加無料、鑑定等は行いません。

★4月のプラネタリウム「二重星のひみつ」

土日祝日の10時30分～、13時30分～
※定員8名、要事前予約、要通常入館料
※休止あり。予約時にお確かめください。

尖石縄文考古館

4月の休館日 1日(月)、8日(月)、15日(月)、22日(月)、30日(火)

開館時間 9時～16時30分(観覧は17時まで)

☎76-2270

E-mail togariishi.m@city.chino.lg.jp

考古館ホームページ

掲載されている以外の情報は
ホームページをご覧ください。

縄文遺跡を巡るバスツアー

日時 4月14日(日) 9時～12時30分 ※雨天決行
場所 尖石縄文考古館集合
内容 茅野市内の遺跡をめぐるバスツアーです。文化財課の学芸員がご案内します。どこの遺跡に行くかは当日のお楽しみです。
対象 小学生以上(ただし小学生は保護者同伴)
定員 20名(先着順)
料金 500円
持ち物 飲み物、歩きやすい服装
申込 4月6日(土)～4月11日(木)までにお申し込みください。



博物館 さくらweek 2024

開催期間 3/20(水・祝)～4/21(日)

申込・問 総合博物館 ☎73-0300 FAX 72-6119
メール y.hakubutsukan@city.chino.lg.jp

いろいろな種類の桜がある博物館でお花見を楽しみませんか。期間中、入館された方にはオリジナルさくら缶バッジをプレゼントします。イベントもいろいろあります。

体験イベント

さくらツアー

博物館自然観察路をめぐり、いろいろな桜を観察します。

日時 4月6日(土)
①10時～、②13時30分～
料金 無料(要申込み)

さくらかざぐるまをつくろう

くるくる回る桜の花びらの形をした風車を作って、まわしてみよう。

日時 4月13日(土)、14日(日)
10時～15時 ※随時、体験可能
料金 通常入館料



#ちの桜満開ミュージアム

みんなの桜の写真で博物館を満開に
茅野市の写真「ちのフォト/桜」の募集



市内で撮影した桜の写真を募集します。応募していただいた作品は、八ヶ岳総合博物館ロビーに展示し、来館者によるお気に入り投票を行います。みなさんの桜で博物館を満開にしてください。ご応募お待ちしております。

募集期間 令和6年3月20日(水・祝)～4月21日(日)

応募作品 市内で撮影した「桜」の写真

応募方法 3つの方法(インスタグラム、メール、博物館窓口)で応募できます。詳しくはホームページをご覧ください。
※過去に撮影したのも応募可能です(おおよその撮影年月日がかかることが望ましい)。
※今年撮影された作品は、市公式インスタグラムで紹介させていただきます。
※応募にあたっては、応募規約をよくご確認ください。

作品展示 令和6年3月20日(水・祝)～4月29日(月・祝)
展示場所 八ヶ岳総合博物館(要入館料)

掲示写真について
・応募写真をL判～A4(最大)サイズに引き伸ばして印刷します。
・写真光沢紙にインクジェットプリンタで印刷します。
・応募多数の場合、選定させていただきます。

茅野市民館
Chino Cultural Complex
茅野市美術館
Chino City Museum of Art



茅野市塚原一丁目1番1号 (JR茅野駅東口直結)

TEL 0266-82-8222 FAX 0266-82-8223

休館日 火曜日(火曜が祝日の場合、翌平日)、年末年始

http://www.chinoshiminkan.jp/



茅野市美術館
収蔵作品をご紹介します

農夫働くの図 矢崎博信

1939年

今年、生誕110年を迎える茅野市出身の洋画家・矢崎博信(1914-1944)。帝国美術学校(現武蔵野美術大学)在学中に日本のシュルレアリスム(超現実主義)を標榜した先駆的グループを仲間と結成し、自らの生きる現実世界に幻想を重ねあわせるような作風を見出した画家です。

本作《農夫働くの図》は、卒業後に郷里へ戻ってから描いた作品です。遠くに山並みを見やり、田んぼには稲架掛け(はさがけ)。

収穫の時期でしょうか。そのような郷土の風景に農夫の姿が点々と描かれています。画面手前の牛に跨る人は他の人物よりも小さく描かれ、空を飛ぶ鳥は静止しているかのよう。現実と虚構が入り交じったかのような景色が特徴的です。みなさんには、どんな風に見えるでしょうか。

第1期収蔵作品展では、矢崎博信の作品を特集します。短い生涯のなか、折々に変化していく作品の数々をお楽しみください。



令和6年度 茅野市美術館 常設展 第1期収蔵作品展 4/11(木)～7/7(日) 9:00～19:00 常設展示室 観覧料:無料 火曜休館

茅野市民館サークル
Chino Cultural Complex Circle

市民レポーターが情報発信中 / インスタグラム @chinoshiminkan.circle

市民館で日々うまれるステキなこと、八ヶ岳～諏訪湖周辺の地元情報、アートなできごと等々、市民レポーターが見つけた「わくわくどきどき」をお届けしています。

